

40. 過去20年間に当院で行った高気圧酸素療法について

八木博司 中村英文 河津好宏
吉里美智也

(八木厚生会病院高気圧治療部)

当院では昭和46年来、高気圧酸素(HBO)療法を行っており、今年で満20年を迎えた。

この間、2269症例に対し、延べ29876回のHBO療法を行った。本報告において当院における治療機器及び治療内容の変遷について述べる。

まず、治療機器についてであるが、昭和46年から昭和51年まで自家製の第1種治療装置を用い、その後、昭和57年まで田葉井製の第1種装置を使用した。昭和58年川崎エンジニアリング製の第2種装置を導入して以来、第2種装置による治療が主体となっている。

第1種装置による治療経験は571例で、延べ5889回であり、これに対して、第2種装置では1698例に、延べ23987回の治療を行った。第2種時代では第1種時代に比べて、重症例に対する使用症例が増加し、それに伴って適応症例も増加した。

本報告において、その大要を述べ、当院におけるHBO療法の現況と、救急医療におけるHBO療法の意義について述べる。